



# 南犬飼中だより

## 建学の精神「向い原魂」

- 物事をまじめに根気よく続けよ
- 自発的実践活動を続けよ

### 【第2学期始まりました】

4日間の長い夏休みも終わり、生徒達の明るく笑顔に包まれた活気を久しぶりに感じることができ、大きな喜びを感じます。さて、2学期は輝光祭、宿泊学習、新人大会、定期テスト、授業参観等大きな行事がたくさんあります。学校行事を通した心身の大きな成長と共に、「中身を充実した学期」にしたいと思います。2学期の始業式のときに、2学期のテーマ「中身を充実させる」旨の話をしました。2学期は1年の中で一番長い学期であるだけでなく、夏の暑さから、秋の涼しさ、冬の寒さを体感できる非常に過ごしやすい学期でもあります。長く過ごしやすい時期だからこそ、「中身を充実させる」必要があるわけです。学力を伸ばすためには、日々の絶え間ない努力が必要で、その成果は3ヶ月後に表れることを、例を挙げて具体的に説明しました。本校としても、教室に軸足をしっかり置いて、確かな学力の定着に努めて参ります。

### (女子テニス)

- ・佐藤・上田ペア 1回戦対黒羽 2-4 敗

### (卓球)

- ・男子シングルス 倉島 大熙 準優勝
- ・女子シングルス 鈴木 玖那 2回戦敗退
- ・女子団体 1回戦 対市貝 0-3 敗



男子テニス中島・針川ペア（県大会1回戦）  
対 日新中ペアとの熱戦

## 【部活動の結果報告】

### 【総体県大会の結果】

#### (陸上競技)

- ・3年男子走幅跳 第4位 塚原 颯星
- ・3年女子走高跳 第4位 五十嵐 友衣子
- ・3年男子110mH 第6位 武内 元輝
- ・2年男子110mH 第7位 中新井 凜

#### (野球)

- ・1回戦 対三島中 6-4 勝
- ・2回戦 対城山中 3-2 勝
- ・準々決勝 対小山城南中 0-2 敗

#### (男子バレー)

- ・2回戦 対田沼東中 2-0 勝
- ・準々決勝 対大平南中 2-0 勝
- ・準決勝 対佐野南中 0-2 負 第3位

〔関東大会代表決定戦〕

- ・2回戦 対清原中 2-0 勝
- ・決勝戦 対陽南中 2-0 勝

関東大会出場決定

#### (女子バレー)

- ・1回戦 市貝中 0-2 敗

#### (男子テニス)

- ・中島・針川ペア 1回戦 対日新 2-4 敗
- ・塚原・中西ペア 1回戦 対烏山 4-0 勝  
2回戦 対鬼怒 0-4 敗

### 【総体関東大会の結果】

#### (男子バレー)

- ・1回戦 対秀峰筑波中（茨城県）  
1-2（16-25、25-22、18-25）1回戦敗退

#### (卓球)

- ・男子シングルス 倉島 大熙 2回戦0-3敗



男子バレー（関東大会1回戦）  
対 秀峰筑波中（茨城県代表）との熱戦

## 【文化部の結果】

(吹奏楽)

- ・栃木県吹奏楽コンクール中学校の部 A 部門  
銅賞
- ・栃木県マーチングコンテスト中学校の部 A 部門  
銀賞

## 【2年生宿泊学習】

9月10、11日の2日間、2年生は栃木県立なす高原自然の家にて宿泊学習を行いました。1日目午前中は、登山班とハイキング班に分かれ、茶臼岳や殺生石、展望台など那須の自然を満喫しました。午後は、宿泊地での館内オリエンテーリングで、ポストに書いてある指文字を解読するなどグループ活動を中心に楽しみました。夕食後はキャンプファイヤーと充実した1日を過ごしました。また、2日目午前中は、飯盒炊飯で美味しいカレー作りを体験し、楽しい活動の中でも仲間との絆を深めることができました。この宿泊学習の目的は、「豊かな自然体験を通じた環境への関心」（課題を解決する力）、「活動を通じた仲間との関係づくり」（人間関係を築く力）、「きまりやマナーを守る自覚ある行動」（自分を律する力）の育成です。本校の教育ビジョンに示した育成する資質・能力（本校生徒に身に付けさせたい4つの力）と一致した目標となっています。帰校したときの生徒の様子は、さすがに疲労困憊といったところでしたが、今回の宿泊学習により、一回りも二回りも大きく成長した2年生の皆さんの活躍を誇らしく思います。



1日目 茶臼岳登山の様子



2日目 飯盒炊飯の様子

### 校長室より

「最も重要なのは、どんな脈？」

塚田歯科医院会長の塚田昌弘先生が書いた本「心の窓」にこのようなことが書いてありましたので、ご紹介いたします。「人間の血管の総延長は10万km。10万kmは、地球を2周半。脳の一部が詰まれば脳梗塞、心臓が詰まれば心筋梗塞、どこの血管が詰まっても人間は生きていけません。このように考えていくと、水（水脈）でも、通貨（金脈）でも、血管（血脈）でも脈が切れては総ての生活が成り立っていきません。しかし、これらの脈も大切であるが、最も重要なのは人脈である。人という文字は人と人が支え合っている象形文字と言われています。確かに支えがなくなれば倒れしまいます。支えられている方が倒れても支えている方が倒れても共にだめになります。だから人は皆人脈を通じて支えられたり支えたりして生きているのだと考えさせられます。」と書かれていました。確かに人間の血管の総延長が10万kmという長さには驚きでしたが、この世の中で最も重要なのが「人脈」ということには、とても感銘深いものがあります。人は一人では生きていけないことは重々承知ですが、私自身を振り返ってみても、人の協力なしにはできない仕事は本当に数多くありました。やはり、何をすることも「人は皆人脈を通じて支えられたり支えたりして生きている」ことを肝に銘じて、取り組んでいこうと思います。

## お知らせ

- ◆9月29日～10月1日 地区新人大会
- ◆10月2日 オープンスクール、3年進路説明会
- ◆10月5～6日 中間テスト
- ◆10月13～15日 県新人大会
- ◆10月16日 地区駅伝大会
- ◆10月20～21日 輝光祭
- ◆10月23日 輝光祭振替休日
- ◆10月26日～11月2日 三者面談（3年）  
教育相談（1、2年）